株式会社 渡辺土木

▶リクライニングチェアを社員全員に支給し、10 分間のお昼寝タイムを導入。

COMPANY DATA

業　　種	土木建設業
事業内容	土木工事、上下水道工事、太陽光発電システム設置工事
創　　業	1941 年 1 月
代 表 者	代表取締役 渡辺誠一郎
所 在 地	川崎区殿町 1-4-10
従業員数	15 名

企　業　紹　介

「地球環境を守り、子供たちのより良い未来をつくる為に」をテーマに、土木、上下水道、太陽光発電といった「3つの柱」で人と町の環境を支える取組を行っています。さらに、世界的な取組である「持続可能な開発目標（SDGs）」についても積極的に取り入れ、企業としての目標を達成できるよう、あらゆる分野を学びながら事業展開を図っています。

“社会に貢献する会社を目指した取組を通じ、社員の働きやすい会社にも変革”

❶定時退社の徹底　❷有給休暇の取得奨励　❸完全週休２日制　❹多様な人材の活用　❺定年の撤廃
❻シャワー室の設置　❼社員の快適な「お昼寝・休憩」のためのリクライニングチェアの導入

1 経営課題 Task

バブル崩壊を機に、事業内容を、民間工事中心から公共工事中心に見直し、現場施工作業から現場監督業務に業務転換を行いました。こうした業務転換に伴い勤務体系を見直してから、その時々の社会の要請や行政の施策に合わせて、女性活躍、障害者雇用、環境経営などを積極的に取り入れています。社会に貢献する会社を目指して、会社を変革、発展させていくことが継続的な課題です。

2 取組概要 Approach

工事を効率的、計画的に実施するためには、適切な業務計画が重要です。当社は、従業員の定年を撤廃したことから、ベテラン社員が多く在籍し、若手社員へのアドバイスを行っているため、効率的に業務を進めることが可能です。また、現場監督員への女性の配置や、障害者雇用、CO_2 削減など、社会的な課題への対応を通じ、社員の働きやすい環境づくりに取り組んでいます。

3 実施効果 Effect

働きやすい環境づくりに取り組んだことで、効率的に業務を進められるようになり、時間外の削減や工期の短縮、光熱費の削減を実現。会社として利益が生まれるようになり、有給休暇の取得率向上にも繋がっています。また、多様な人材活用や環境経営への取組が認められ、昨年度は「かわさき☆えるぼし」認定企業となるとともに「スマートライフスタイル大賞」も受賞しました。

経営者 INTERVIEW

取組は、自分がしてもらって嬉しいことをするだけ

当社では、女性や障害者、若者から 60 歳以上のシニアの方まで、**すべての従業員が働きやすい職場づくりを目指した取組**を行っています。そのため、**従業員からの要望を積極的に取り入れる**よう心がけており、実際にシャワー室の設置などに繋がっています。また、子どもたちにより良い未来がつくれるよう、環境経営にも取り組んでおり、**LED 化や窓用断熱フィルムの活用等を実施し、電力使用量 75%減を実現**しています。

代表取締役 渡辺 誠一郎

今　後　の　展　開

・更なる女性活躍推進に向けた取組
・労働単価の増額

社労士による取組評価

女性活躍の推進・障害者雇用に積極的な企業です。また、昼寝タイムを導入し、適度に休憩をとることで、生産性向上を図るとともに、社員の疲労緩和に取り組んでおり、社員にとっては働きやすい職場になっています。また、土木業界では難しいと思われる週休二日制を取入れ、日給制の社員が不利益とならないような取組も行っています。他にも、社員の特性を伸ばすための教育も惜しまず、外部から講師を招き、社員の仕事に対する意識や知識向上を図っています。このように、社長自らが施策に率先して取り組んでいる先駆け的企業です。